2022/01/07

令和 3 年度　社会環境工学科
水・環境系　卒業研究発表会（公開）

日　時　：　令和 4 年 2 月 25 日（金）9：30～14：04（09：25 より説明開始）
場　所　：　山鼻キャンパス 3 号館 3 階 3A 教室
注意事項：　発表用パソコン，時計，鈴，レーザーポインターは各研究室で用意すること．
　　司会者，タイムキーパーは発表時の研究室が担当すること．
　　学生は全ての発表を聴講すること．
会場設営：　基本的に山田研究室が行うが，手があいている学生は積極的に協力する事．
　　終了後の復元も同じとする．
その他　：　**会場入りする前に消毒用アルコールの使用，マスクの着用をすること．**

プログラム

（発表 7 分，質疑 7 分　計 14 分）／1 人
（発表 14 分，質疑 10 分　計 24 分）／2 人

	時間	学生氏名	発表テーマ
山田研究室	9：30～9：44	金山　怜央	美々川がウトナイ湖に与える水質汚染の影響
	9：45～9：59	中村　佑輔	豊平川上流部河川水中における金属濃度分布
	10：00～10：14	太田　康博	豊平川上流域における河川水中の溶存有機物の特徴
	10：15～10：29	坂上　輝	豊平川中流域における本流水中の有機物濃度の変化
	10：30～10：44	鈴木　柊平	豊平川中流域における河川水中の大腸菌・大腸菌群数の変化
嵯峨研究室	10：55～11：19	赤代　陸 髙藤　美咲	直接流出成分の分離法の提案と流出率の分布について
	11：20～11：34	若宮　直次郎	むだ時間をパラメーターとした流出解析モデルの構築
	11：35～11：59	坂本　航一 竹内　諒	未知パラメーターの時間変動を考慮した流出解析について
安藤研究室	13：00～13：24	東川　照永 三浦　翔	消化液中の窒素の効率的除去方法の開発 ～凝集沈殿処理による固液分離化の検討～
	13：25～13：49	熊谷　文斗 山崎　達基	光触媒表面への凹凸構造付加による触媒反応の高効率化に関する基礎研究
	13：50～14：04	堂薗　大揮	電気化学的処理による溶存性マンガン除去に関する基礎研究～マンガン除去メカニズムの探求～

社会環境工学科・水・環境系 G チーフ　嵯峨浩